

北区老連



vol. 67

健康 友愛 奉仕

2024年11月

堺市 SAKAI CITY

【発行】堺市北区老人クラブ連合会

【編集協力】株式会社博報社

〒547-0026 大阪市平野区喜連西4丁目6-69 ☎06-6797-0212

東三国丘校区老人クラブ連合会
五箇荘校区老人クラブ連合会
五箇荘東校区老人クラブ連合会
東浅香山校区老人クラブ連合会
新金岡校区老人クラブ連合会
新金岡東校区老人クラブ連合会
大泉校区老人クラブ連合会

光竜寺校区老人クラブ連合会
北八下校区老人クラブ連合会
金岡校区老人クラブ連合会
金岡南校区老人クラブ連合会
百舌鳥校区老人クラブ連合会
西百舌鳥校区老人クラブ連合会
中百舌鳥校区老人クラブ連合会

第13回ディスコン大会

ディスコン部会長 山崎 保弘

6月23日(日)、第13回ディスコン大会が光竜寺小学校体育館において開催され、各校区から参加した20チームが熱戦を繰り広げました。

今回はA～Eの5コートに4チームずつ分かれて予選リーグ戦を行い、各コートの1位チームから成績順に上位4チームが決勝トーナメントへ進出。

決勝戦では前回に続き長曾根(金岡)と3&3(光竜寺)が対戦。長曾根が連覇を達成しました。



選手宣誓



大会
結果

優勝 長曾根(金岡)
準優勝 3 & 3 (光竜寺)
第3位 さわやか会(光竜寺)
敢闘賞 梅寿会 A (中百舌鳥)



長曾根チーム、連覇達成おめでとうございます！



準優勝：3&3



第3位：さわやか会

北区老連受賞者(敬称略)

◆堺市老連会長表彰状

老人クラブ育成功労者
(校区会長)

一本文男(東三国丘)

老人クラブ育成功労者

(単位クラブ会長・役員、校区の役員)

南野 眞利(五箇荘)
川端 孝司(五箇荘)
殿迫 信雄(五箇荘)
原 美代子(五箇荘東)
岡本 繁子(五箇荘東)
原田美都子(五箇荘東)
堀内紀美子(五箇荘東)
田口 朝子(新金岡東)
泉 節子(新金岡東)
堂本 照子(新金岡東)
猿渡 功子(新金岡東)
井岡 賢司(大泉)
辻野 冴子(大泉)
山下ヨシ子(大泉)
上 ヤス子(光竜寺)
山下フミエ(光竜寺)
角田瑠美子(光竜寺)
寺迫 良子(光竜寺)
田中富美枝(金岡)

優良老人クラブ

長曽根老人クラブ(金岡)

◆堺市老連会長感謝状

退任単位会長または役員、退任校区役員

秋山 敏子(東三国丘)
水関 恒勝(五箇荘東)

多大な貢献をされた会員

佐藤恵美子(光竜寺)
進司 奉幸(光竜寺)
佐竹 久代(光竜寺)
西田 善一(光竜寺)

10月11日(金)、堺市総合福祉会館6階ホールにおいて、令和6年度堺市高齢者福祉大会が開催され、表彰式と講演会が行われました。

はじめに、主催者を代表して辻堺市フェニックスクラブ会長が開会あいさつを行いました。続いて、来賓として列席した永藤堺市長、札幌堺市議

会副議長、木村堺市社会福祉協議会会長が祝辞を述べました。

表彰式では、はじめに老人クラブ育成功労者として校区会長・区老連女性部会長1名、単位クラブ会長・役員、校区役員6名、優良老人クラブとして2クラブが辻堺市フェニックスクラブ会長から表彰状を授与されました。次に、退任理事2名、退任校区会長・区老連女性部会長13名、退任単位会長または役員、退任校区役員6名、多大な貢献をされた会員11名に

感謝状が送られ、第一部式典は終了しました。

第二部講演会では、講師に若宮正子氏を迎えて「人生100年時代」と題し、新しいことに挑戦することを恐れず楽しむ大切さを講演していただきました。常に変化し続ける世の中では、自身の本質は変わらなくとも周りからの評価が途中で変わること、好奇心と実行に移す勇気をもって新しい技術に挑戦し、これまで培った知識と経験に磨きをかけると道が開けていくことを自身のエピソード(●銀行員時代、高卒で入行した頃に重宝されたソロバン技能がコンピュータに取って代わられ行員の評価基準が変わる。従来ソロバンは苦手だったが、コンピュータの出現で問題にならなくなり、持ち前の好奇心と実行



堺市フェニックスクラブ主催
令和6年度 堺市高齢者福祉大会



表彰を受ける一本文男さん(東三国丘)

力を買われ企画部門に異動。定年まで活躍。●58歳からパソコンを独学で習得。高齢者が楽しめるアプリケーションソフトがなかったことから自作して公開する。その自作アプリが米国アップル社CEOの目に止まり、同社主催のソフト開発者向けイベントに特別招待される。以降、数々の政府主催会議の構成員を務める)を交えながら解説してくださいました。

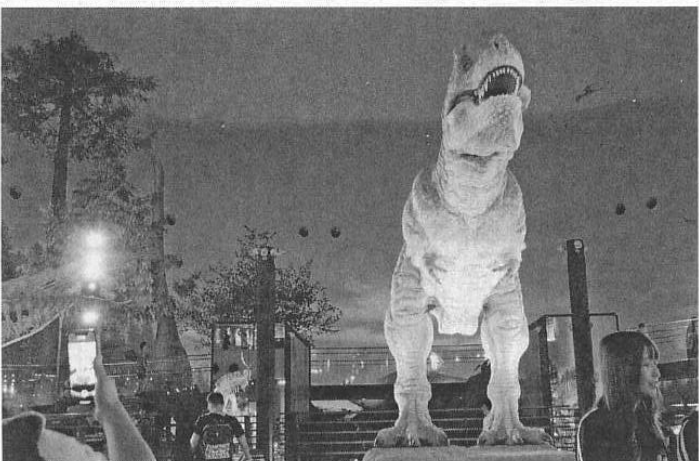
最後は、添田堺市フェニックスクラブ副会長の閉会あいさつで、令和6年度堺市高齢者福祉大会は無事終了しました。



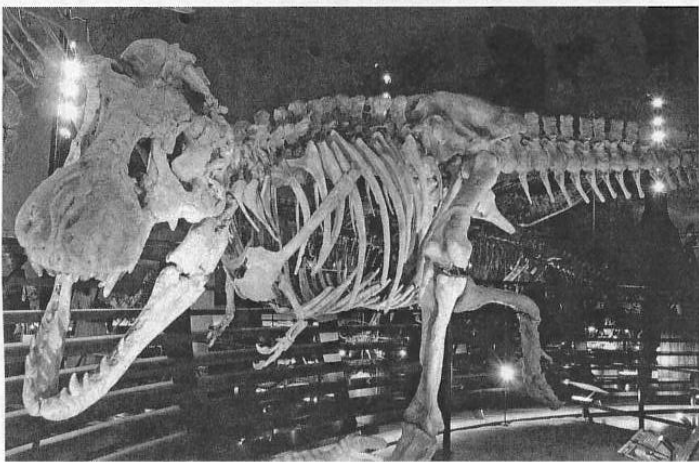
若宮正子氏

9月25日(水)、待ちに待った北陸路への旅、出発数日前の天気予報は雨、しかし当日は秋晴の快晴!! 皆さん、皆元気一杯「いい日旅立ち」の曲と共に最高齢90歳の方を含め39名一路目指す北陸路へ出発。

途中休憩を取りながら最初の立寄り地、福井越前市「光る君へ」大河ドラマ館を見学。越前市は紫式部まひろが1年ほど過ごした地。昼食は越前そば御膳、飲み放題、払い放題のビールと共に頂



く。次の目的地、日本海の奇勝「東尋坊」へ。ここもシャッター通りと



トリは社会長の「河内おとこ節」で締め上げていただき佐藤副会長よりお開



福井県立恐竜博物館にて

旅も終盤へ。敦賀市の小牧かまぼこ店に立ち寄り、次に日本海さかな街

に寄り、たくさんのお土産を買い込んで一路堺への帰路に就く。堺には予定通りの時間に到着。皆さん全員元気に無事故で帰宅されました。

最後に参加の皆様、バス乗務員さん、ガイドさん、添乗員さんに感謝しながら北陸一泊旅行を無事開催できたこと、ありがとうございました。お疲れさまでした。



東尋坊にて

化して寂しく思ったが、壮大な日本海は変わらず私たちを迎えてくれた。

宿泊先の山代温泉、瑠璃光、月の棟列着、さつそく温泉へと疲れを癒す方々、宴会前に記念撮影。始めに北区老連社会長より挨拶。続いて前山部会長の挨拶があり、北区老連徳田副会長のご発声で乾杯し、楽しい宴会がスタート。美味しい料理を頂きながらの歓談、定番のカラオケ大会へ盛り上がり、艶っぽい替え歌「ボケます・ボケない音頭」、自慢のノドで詩吟を吟じる方等、

きの挨拶、各部屋でそれぞれに盛り上がったことと思います。

9月26日(木)、2日目朝食を済ませ一路、福井県立恐竜博物館へ。恐竜は、2億3千万年前に現れ6千6百万年前に絶滅したとのこと。大きい恐竜は全長30m以上あったそうです。現在もこの地球上に恐竜の子孫が私たちの身近に。何とそれは驚きの鳥類、ニワトリも含まれるそうです。



山代温泉にて



今年6月29日(土)、新岡岡市民センター2階において、第66回囲碁大会が開催され、16人が参加しました。

8人を一グループ、2組に分けて4回対局変則のリーグ戦形式で対戦。第66回目で初の女性の囲碁者(野村美代子さん)が参加されました。成績は2勝2敗でした。成績発表では、互いの健闘と勝者を祝して入賞者に大きな拍手が送られました。

- 【赤組】
- 優勝 矢野仁志郎 (五箇荘東)
- 準優勝 上田 光男 (東三国ヶ丘)
- 三位 矢島 誠 (西百舌鳥)
- 【青組】
- 優勝 森江 行雄 (中百舌鳥)
- 準優勝 岡本 行右 (中百舌鳥)
- 三位 平川 知和 (五箇荘東)
- 会長賞 野村美代子 (中百舌鳥)



- 【赤組】
- 優勝 尼子 堅 (大泉)
- 準優勝 吉田 義明 (北八下)
- 三位 小倉 通男 (新金岡)
- 【青組】
- 優勝 松下 久志 (中百舌鳥)
- 準優勝 西村 剛 (百舌鳥)
- 三位 石田 義巳 (百舌鳥)
- 【緑組】
- 優勝 北中 貞昌 (大泉)
- 準優勝 芝野 和雄 (百舌鳥)
- 三位 広瀬 政彦 (新金岡東)
- 会長賞 濱田 吉雄 (新金岡東)



今年6月30日(日)、新岡岡市民センター2階において、第66回将棋大会が開催され、28人が参加しました。

今回も段位・級位によって赤組8人、青組8人、緑組12人の3グループに分かれ、各グループ内で4回対局変則のリーグ戦形式で対戦。

成績発表では、互いの健闘と勝者を祝して入賞者に大きな拍手が送られました。

北区老連活動だより

金岡校区

バスハイキングを実施しました

北野 正幸

昨年に続き、今年も去る6月6日(木)に校区恒例行事のひとつである、バスハイキング、行先・京都(南禅寺・京都御苑)の方へ行ってきました。

わが老人クラブもご多聞に漏れず、高齢化が進んできました。しかし(健康づくり)、また、会員同士の(交流の機会づくり)の輪を止めないためにも、今年も実施しよう決めました。

今年は(歩こう会)半分、(観光)半分の考えで行先を決めました。参加希望150名を超える申込があり、役員一同ほつとするやら、「行先よかったなあー」の声。旅行当日は行楽日和に恵まれ、参加者148名、心はつらつと笑みを浮かべ、バス3台に分乗して出発しました。約1時間30分ほどのドライブで京



都(南禅寺)に到着しました。ここ南禅寺は日本の歴史上重んじられ、巨大な三門からの眺めは絶景です。また、近くにはレンガのアーチが美しい水路閣など、しばらく周辺を散策しました。

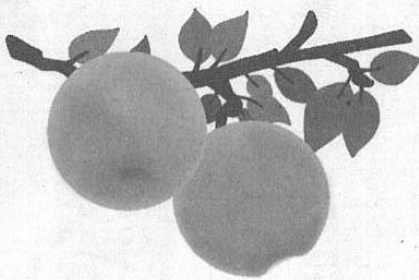
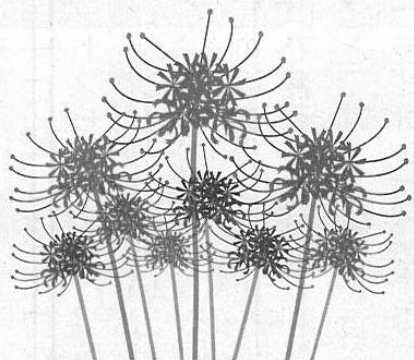
思い思いの場所で弁当に舌鼓を打ちながら、歓談のひとときを楽しみました。午後からは広大な苑内を散策しました。今も残された建物や神社、仏閣は歴史の重みを感じました。深緑のまばゆい初夏の一日、心地良い風を受けながら苑を後にしました。

帰路のバスの中は会話が弾み、楽しく過ごせた様子でした。最後にハイキング旅行に参加していただいた皆さま方、本当にありがとうございました。お疲れさまでした。

大和路を訪ねて

五箇荘東校区 大黒 清

9月下旬頃のある日、妻と出かけることにしました。金剛山のふもとにある河南町道の駅に立ち寄り、南へ千早赤阪村の道を通り過ぎ、金剛山トンネルをくぐり抜けるとそこは大和盆地。南へ向かって車を走らせ、わずから5分くらいで両側に目に飛び込んできた真っ赤な彼岸花の光景に思わず「咲いてる!!」と叫びま



した。青いあぜ道の草の色、黄色の稲穂との3色のコントラストをしばらく見つめているだけで感動です。今年も見られてよかった、やすらぎさえ感じます。

彼岸花群生を後にして東方面大淀町へ行き二つ目の目的地である梨農園へ。園のお姉さんもひさしぶりと覚えてくれました。試食もほどほどに買い物も済ませ、帰りは反対へ向かうと下市吉野川を渡れば大峯山系のふもとと天川村、山上ヶ丘方面。大阪松原からの国道309号線がつながっています。二上山のふもとを竹の内街道で峠越えして聖徳太子ゆかりの太子堂前を通り無事家に着きました。

会員のひるば

会員の皆さまからの投稿を紹介します!



会員のひろば

会員の皆さまからの
投稿を紹介します！



ケニアの印象 〈後編〉

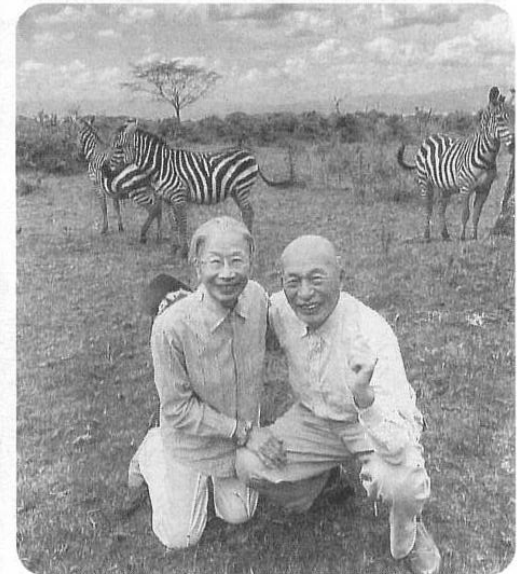
東三国丘校区 鈴木 良雄

ナイバシヤ湖やマサイ
マラ国立保護区、ナクル
湖などで宿泊したロッジ
は、よく手入れされた庭
園に囲まれていて、蚊な

どの虫はまったく出ま
せませんでした。ロッジのテラ
スから眺めるサバンナの
大景観は、圧巻の一言
です。果てしなく広がる
大平原の地平線に沈む夕
陽は、燃え立つような真
紅で黄金色の光を放ちま
す。「沈まぬ太陽」の作者・
山崎豊子さんや、モデル
となった小倉寛太郎さん
のことを思い浮かべまし
た。
ナイバシヤ湖では、案
内人付きのモーターボー
トで2時間ほど湖面を周
遊し、水鳥の群れや水中
で眠っているカバたちを
観察しました。ウォーキ
ングサファリといって、
野生動物を探して案内人
と森の中を歩く経験もし
ました。キリンやシマウ
マのファミリー、水牛や
バッファローにも出会え
ました。
マサイマラ保護区では、
連日いろんな動物をラン
ドクルーザーの上の窓を
開けて観察するサファリ
に出かけ、道端の茂みの
中で昼寝しているライオ
ン、草原に立つキリンや
チーター、ゾウの群れを
間近に観察することがで
きました。

テレビ番組「野生の王
国」に出てくるような
シーンもありました。ラ
イオンが獲物を追いか
けて、ワニが狙っている幅
40mはあるマサイ川を泳
いで渡るのを目撃でき
たことです。ご馳走を食
べたライオンは、車の中
の私たちの目の前で悠々
と寝そべっていました。

の群れ、ペリカンやフラ
ミンゴの群れに会えま
した。
ナイロビから200km
走ったアンボセリ国立公
園の近くで、なだらかな
稜線を見せ、雲の合間か
らうっすらと頂上を見せ
てくれたキリマンジャロ
に満足して、日本に帰っ
てきたのでした。



北区老連を読んで

東三国丘校区 西川千鶴子

北区老連の新聞は執筆
時点で66回となり、まさ
に14の連合会の方々の努
力の賜物と思います。時
の流れとともに老いてい
く人にとっては、まさに
憩いの場であり、明るく

毎日を過ごす元気の源
と言えるかと思っています。
秋の日帰り旅行、映
画の集い、春の健康、

が今でも残っている時
があります。いろんな
運動部門もあり、老人
クラブの数の多いこと
にびっくり。で



ウォーキングなど、私
も女性部リーダーセミ
ナーに参加して元気を
もらい、笑いの心の内

楽しみなとなって、帰路
に就く皆さんの姿に光
が差しているように見
えてきます。

もみんな笑顔で
喜びが写されて
いて、読んでい
る私たちに元気
をくださったとい
えるように伝わっ
てきます。
次回の催しが

私の愉しみ

五箇荘東校区 伊藤比登美

グラウンド・ゴルフを
始めてちょうど一年にな
る。
今まで運動らしきもの
をしたことがない。知人
からの誘いで、手を引っ
張ってもらい出来るか心

配のまま入った。
暑い日差しの中、汗だ
くでのプレーはとっても
気持ちがいい。周りの仲
間とも和気あいあい、運
動は改めていいなあと思
った。楽しみの一つにな
った。



利休のこぼれ話 12



五箇荘東校区 繁田 幸男

今回のお話の主人公は外国人であります。その名は「フランシスコ・ザビエル」というスペイン人です。ポルトガル王・ジョアン3世の依頼でインドのゴアに派遣され、その後の1549年、日本に初めてキリスト教を伝えた人です。



入れ、多くの財をなしています。信長や秀吉と会うのは、まだ20年先のことです。

文献にはないのですが、ザビエルと利休は会っていると思われます。日本で今一番繁栄している堺で、会合衆に会って布教を広める許可を得ようとザビエルは考え、利休も商売上会って損はないと思つた……利休の魚問屋「トトヤ」へ来たザビエルは、奥の茶室へ入った。

最初は鹿児島に上陸し、翌年、堺に来ています。その目的はキリスト教の布教です。年齢は45歳、堺に立ち寄った際、豪商・日比屋了慶の屋敷に泊まったとされています。そして、京都の後奈良天皇や将軍である足利義晴に挨拶に行くためです。

さて、その時、利休は28歳で宗易と名乗っていました。父の跡を継いで魚問屋や貸金庫など手広く営んでおり、堺の会合衆に名を連ねる豪商でした。また、23歳の若さで茶会を成功させています。その時、堺を実効支配していた三好長慶の御用商人となるなど商売にも力を



川島で病氣となり、終焉を迎えます。46歳の旅立ちです。

(つづく)

会員文芸

俳句

思春期の胸に刺されし愛の羽根
蜂の子も蝗も食し卒寿たり
手を離し流灯風に委ねけり
愚知云へど遺影微笑む夜長かな
過去帳に妻の名記す夜長かな

五箇荘東校区 曾我部剛宏

一鴻を軽く抱きてうろこ雲
グアテマラの濃き香り立つ秋初め
この町の空気のすべて金木犀
秋澄むやマチネ怒濤のアンコール
天高し山羊の短かきビブラート

金岡校区 板谷智恵子

温暖化高値つづきの秋野菜
涼風の頬撫で通り知らぬ顔
まどろみて虫と太鼓の二重唱
秋絵柄のれん掛け替へ気も新
秋夕焼雲の帳に映ゆ古墳

中百舌鳥校区 山本三智子

川面にて小石を投げし波の花
山里に螢の舞踊水清く
夏祭り浴衣姿の遠花火

西百舌鳥校区 水主川亜矢子

廃線の駅舎にズーム月見草
半島の瓦礫に紛れなく彼岸
寛解を告げられあした九月寒
ふり向けば庭の夏草きのう今日
秋高し三ホール目のチップイン

東三国丘校区 板倉 道子

長旅で汗ながれてはセミのこえ
かわあそびすべったあとにフナとおる

東三国丘校区 西川千鶴子

フリー川柳

漫才で「バーバと孫」で
ナイス・アマチュア賞、ビックリ賞!!

金岡校区 船越 幸代



第47回 堺市高齢者作品展

6月21日(金)から25日(火)の5日間にかけて
堺市立東文化会館2階ギャラリーで開催されました。
北区からは68点の作品が出展されました。

皆さまの投稿をお待ちしています!

単位クラブの活動報告やサークルでの体験談、随想・紀行文。日々雑感のほか、俳句・短歌・川柳・写真・絵画(絵手紙)などを募集しています。ふるってご投稿ください。

原稿には住所・氏名・電話番号・所属校区名を明記の上、関連写真や資料などがあれば添付してください。なお、原稿や資料などは返却できません。また、編集の都合上、多少の修正や長文などはカットする必要があることをご了承ください。

すこやか老友第68号は、令和7年5月発行予定です。
原稿送付の締め切りは、**令和7年3月25日(火)**です。

〒547-0026 大阪市平野区喜連西4-6-69

『すこやか老友・堺市北区老連』編集

(株)博報社 ☎ 06(6797)0212

10月4日(金)サンスクエア堺B棟において北区老連女性部主催第5回講演会が開催されました。朝雨が降っていたのですが、参加人数168名、とてもうれしく感謝の気持ちで胸が熱くなりました。



アトラクションでは民謡歌手の元井美穂さんと安田基誓さんが民謡ライブ三味線とトークを交え、最後は三味線に合わせて全員で「ソーラン節」花笠音頭を歌って幕を引きました。



北区老人クラブ連合会主催 第5回女性部講演会

女性部会長 中川 祐子

司さんと芝池玲菜さんを迎えての出前講座。テーマは「安全でおいしい水道水」です。話を聞いて琵琶湖から来た水を淀川で一旦ストックすることを知りました(参加者の声、知らなかったわあ)。試験管に水道水を入れて試験液を混ぜる実験もあり、ピンク色に変わりました。ピンク色は良い状態ということ、安全でおいしい水道水であることがわかりました。